

収支計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
基本財産受取利息収入	1,515,725	1,096,592	419,133	
② 特定財産運用収入				
特定財産受取利息収入	1,000	200	800	
③ 寄付金収入				
寄付金収入	0	0	0	
④ 雑収入				
普通預金受取利息収入	62	47	15	
⑤ 基本財産収入				
基本財産収入	0	0	0	
⑥ 引当金戻入				
貸倒引当金戻入	0	0	0	
事業活動収入計	1,516,787	1,096,839	419,948	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出	1,065,250	812,644	252,606	
教育助成費支出	1,000,000	748,990	251,010	
会議費支出	60,000	60,228	△ 228	
旅費交通費支出	5,000	2,870	2,130	
消耗品費支出	250	556	△ 306	
雑費	0	0	0	
貸倒引当金繰入	0	0	0	
② 管理費支出	265,750	259,431	6,319	
会議費支出	60,000	60,228	△ 228	
旅費交通費支出	5,000	2,869	2,131	
消耗品費支出	750	1,666	△ 916	
支払手数料他	200,000	194,668	5,332	
雑費	0	0	0	
事業活動支出計	1,331,000	1,072,075	258,925	
事業活動収支差額	185,787	24,764	161,023	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
奨学金準備資産等取得支出	0	24,764	△ 24,764	
投資活動支出計	0	24,764	△ 24,764	
投資活動収支差額	0	△ 24,764	24,764	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額	185,787	0	185,787	
前期繰越収支差額	39,952,277	1,000,000	38,952,277	
次期繰越収支差額	38,746,798	1,000,000	37,746,798	

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲について

資金の範囲は、流動資産の普通預金・未収利息である。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期末残高
普通預金	1,000,000	1,000,000
未収利息	0	0
次期繰越収支差額	1,000,000	1,000,000

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
普通預金	1,000,000	1,000,000	0
流動資産合計	1,000,000	1,000,000	0
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	0	197,395,638	△ 197,395,638
普通預金	198,300,000	904,362	197,395,638
基本財産合計	198,300,000	198,300,000	0
(2) 特定資産			
奨学金準備資産	12,539,369	14,901,732	△ 2,362,363
奨学金貸与金	27,953,000	25,129,000	2,824,000
未収利息	0	436,873	△ 436,873
貸倒引当金	△ 2,759,000	△ 2,759,000	0
特定資産合計	37,733,369	37,708,605	24,764
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	236,033,369	236,008,605	24,764
資産合計	237,033,369	237,008,605	24,764
II 負債の部			
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	198,300,000	198,300,000	0
指定正味財産合計	198,300,000	198,300,000	0
(うち基本財産への充当額)	(198,300,000)	(198,300,000)	(0)
2. 一般正味財産	38,733,369	38,708,605	24,764
(うち特定資産への充当額)	(37,733,369)	(37,708,605)	(24,764)
正味財産合計	237,033,369	237,008,605	24,764
負債及び正味財産合計	237,033,369	237,008,605	24,764

貸借対照表内訳表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
普通預金	700,000	300,000	0	1,000,000
流動資産合計	700,000	300,000	0	1,000,000
2. 固定資産				
(1)基本財産				
投資有価証券	0	0	0	0
普通預金	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
基本財産合計	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
(2)特定資産				
奨学金準備資産	12,539,369	0	0	12,539,369
奨学金貸与金	27,953,000	0	0	27,953,000
未収利息	0	0	0	0
貸倒引当金	△ 2,759,000	0	0	△ 2,759,000
特定資産合計	37,733,369	0	0	37,733,369
(3)その他固定資産				
その他固定資産合計	0	0	0	0
固定資産合計	176,543,369	59,490,000	0	236,033,369
資産合計	177,243,369	59,790,000	0	237,033,369
II 負債の部				
負債合計	0	0	0	0
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
寄付金	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
指定正味財産合計	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
(うち基本財産への充当額)	(138,810,000)	(59,490,000)	(0)	(198,300,000)
2. 一般正味財産				
(うち特定資産への充当額)	(37,733,369)	(0)	(0)	(37,733,369)
正味財産合計	177,243,369	59,790,000	0	237,033,369
負債及び正味財産合計	177,243,369	59,790,000	0	237,033,369

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,096,592	1,515,725	△ 419,133
特定財産運用益			
特定財産受取利息	200	1,000	△ 800
受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
雑収益			
普通預金受取利息	47	65	△ 18
経常収益計	1,096,839	1,516,790	△ 419,951
(2) 経常費用			
事業費	812,644	1,106,781	△ 294,137
教育助成費	748,990	1,099,989	△ 350,999
会議費	60,228	6,792	53,436
旅費交通費	2,870	0	2,870
雑費	556	0	556
貸倒引当金繰入	0	0	0
管理費	259,431	196,681	62,750
会議費	60,228	6,792	53,436
旅費交通費	2,869	0	2,869
支払手数料他	194,668	189,889	4,779
雑費	1,666	0	1,666
経常費用計	1,072,075	1,303,462	△ 231,387
評価損益等調整前当期経常増減額	24,764	213,328	△ 188,564
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	24,764	213,328	△ 188,564
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
貸倒引当金戻入益	0	60,000	△ 60,000
経常外収益計	0	60,000	△ 60,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	60,000	△ 60,000
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	24,764	273,328	△ 248,564
一般正味財産期首財産残高	38,708,605	38,435,277	273,328
一般正味財産期末財産残高	38,733,369	38,708,605	24,764
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,096,592	1,515,725	△ 419,133
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 1,096,592	△ 1,515,725	419,133
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首財産残高	198,300,000	198,300,000	0
指定正味財産期末財産残高	198,300,000	198,300,000	0
III 正味財産期末残高	237,033,369	237,008,605	24,764

正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	767,614	328,978	0	1,096,592
特定財産運用益				
特定財産受取利息	200	0	0	200
受取寄付金				
受取寄付金	0	0	0	0
雑収益				
普通預金受取利息	24	23	0	47
経常収益計	767,838	329,001	0	1,096,839
(2) 経常費用				
事業費	812,644	0	0	812,644
教育助成費	748,990	0	0	748,990
会議費	60,228	0	0	60,228
旅費交通費	2,870	0	0	2,870
雑費	556	0	0	556
貸倒引当金繰入	0	0	0	0
管理費	0	259,431	0	259,431
会議費	0	60,228	0	60,228
旅費交通費	0	2,869	0	2,869
支払手数料他	0	194,668	0	194,668
雑費	0	1,666	0	1,666
経常費用計	812,644	259,431	0	1,072,075
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 44,806	69,570	0	24,764
基本財産評価損益等	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 44,806	69,570	0	24,764
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
貸倒引当金戻入益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	69,570	△ 69,570	0	0
当期一般正味財産増減額	24,764	0	0	24,764
一般正味財産期首財産残高	38,408,605	300,000	0	38,708,605
一般正味財産期末財産残高	38,433,369	300,000	0	38,733,369
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	767,614	328,978	0	1,096,592
一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	△ 767,614	△ 328,978	0	△ 1,096,592
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首財産残高	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
指定正味財産期末財産残高	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
III 正味財産期末残高	177,243,369	59,790,000	0	237,033,369

財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金 長崎銀行本店営業部	運転資金として	1,000,000
流動資産合計				1,000,000
(固定資産)	普通預金	長崎銀行本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	198,300,000
基本財産	普通預金	長崎銀行本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	198,300,000
特定資産	奨学金準備資産	普通預金及び定期預金 長崎銀行本店営業部	公益目的事業の用に供している。 (貸与金に充てる。)	12,539,369
その他固定資産	奨学金貸与金	奨学生36名	公益目的事業の用に供している。 (貸与金に充てる。)	27,953,000
その他固定資産	貸倒引当金	-		△ 2,759,000
固定資産合計				236,033,369
資産合計				237,033,369
負債合計				0
正味財産				237,033,369

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…償却原価法（定額法）によっている。

(2) 引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘定し、回収不能見込額を計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	197,395,638	-	197,395,638	0
普通預金	904,362	197,395,638	-	198,300,000
小 計	198,300,000	197,395,638	197,395,638	198,300,000
特定資産				
奨学金準備資産	14,901,732	200	2,362,563	12,539,369
奨学金貸与金	25,129,000	2,824,000	0	27,953,000
未収利息	436,873	0	436,873	0
貸倒引当金	△ 2,759,000	0	0	△ 2,759,000
小 計	37,708,605	2,824,200	2,799,436	37,733,369
合 計	236,008,605	200,219,838	200,195,074	236,033,369

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	0	(0)	-	-
普通預金	198,300,000	(198,300,000)	-	-
小 計	198,300,000	(198,300,000)	-	-
特定資産				
奨学金準備資産	12,539,369	-	(12,539,369)	-
奨学金貸与金	27,953,000	-	(27,953,000)	-
未収利息	0	-	(0)	-
貸倒引当金	△ 2,759,000	-	(△2,759,000)	-
小 計	37,733,369	-	(37,733,369)	-
合 計	236,033,369	(198,300,000)	(37,733,369)	-

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金額
経常収益への振替額 基本財産受取利息の振替額	1,096,592
合 計	1,096,592

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載しているため省略している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	2,759,000	0	—	—	2,759,000